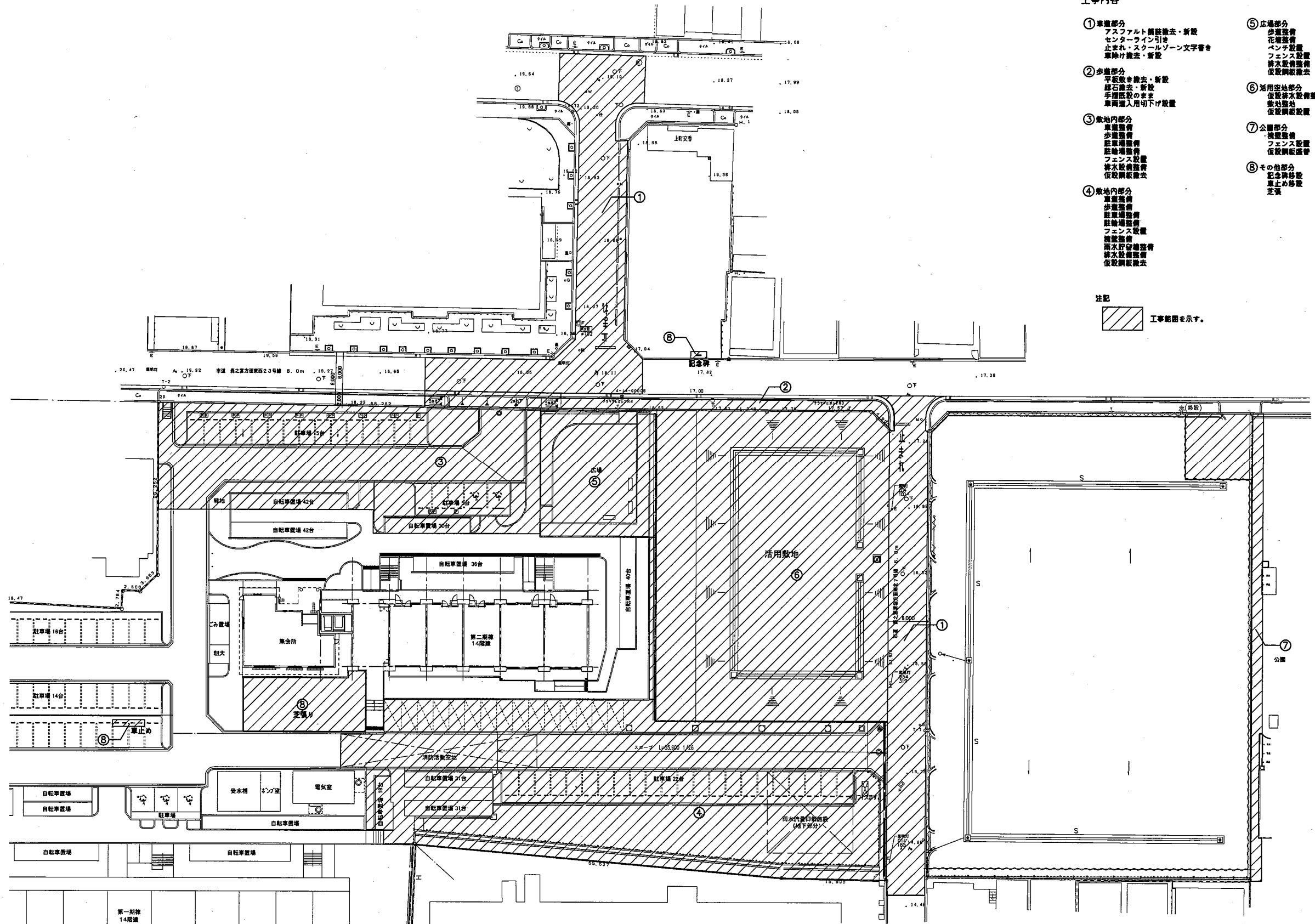


大阪府宮上町住宅（建て替え）外構整備その他工事

大阪府住宅まちづくり部公共建築室

工事名称： 大阪府宮上町住宅（建て替え）外構整備その他工事					
型式名：					
図面名称：					
設計	年月	3月	18日	大阪府住宅まちづくり部	
代表	設計	作図	縮尺	A1	A / 01
			A2	A3	



工事内容

- ①車道部分
アスファルト舗装撤去・新設
センターライン引き
止まれ・スクールゾーン文字書き
車線付撤去・新設
- ②歩道部分
平仮敷き撤去・新設
縁石撤去・新設
手摺設置のまま
車両進入用切下げ設置
- ③敷地内部分
車道整備
歩道整備
駐車場整備
駐輪場整備
フェンス設置
排水設備整備
仮設鋼板撤去
- ④敷地内部分
車道整備
歩道整備
駐車場整備
駐輪場整備
フェンス設置
調整整備
雨水貯留設備整備
排水設備整備
仮設鋼板撤去
- ⑤広場部分
歩道整備
花壇整備
ベンチ設置
フェンス設置
排水設備整備
仮設鋼板撤去
- ⑥活用空地部分
仮設排水設備整備
敷地整地
仮設鋼板設置
- ⑦公園部分
調整整備
フェンス設置
仮設鋼板撤去
- ⑧その他部分
記念碑移設
車止め移設
芝張

注記
 工事範囲を示す。

工事名称: 大阪府堂上町住宅(建て替え)外構整備その他工事

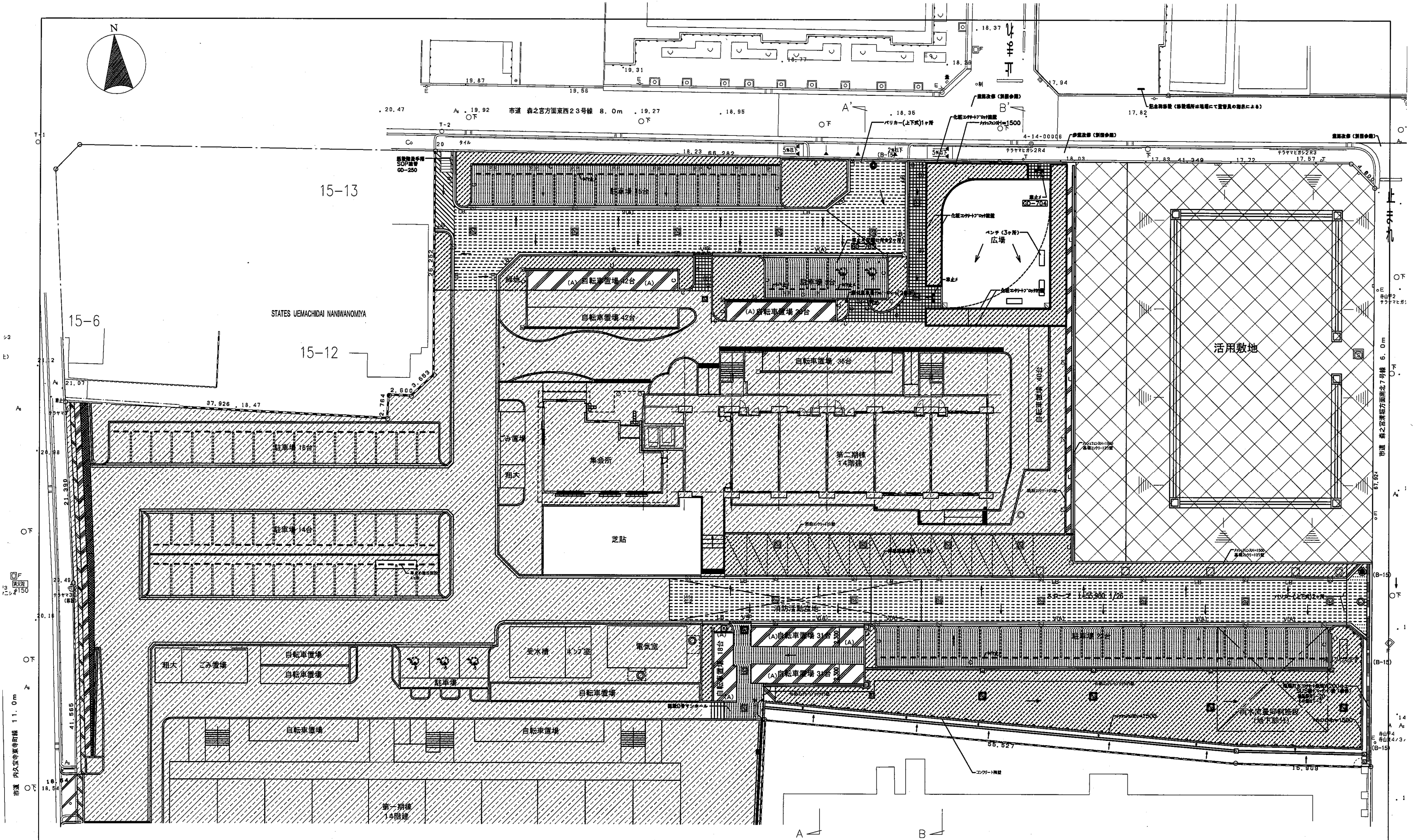
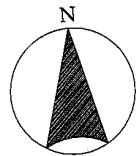
型式名:

図面名称: 工事範囲図

設計 平成28年 3月 18日 大阪府住宅部5F0部

代表 設計 作図 縮尺 A1 1/300 A3 1/800

縮尺 A2 - A3 1/800



市道 内久宝寺堂寺前線 11.0m

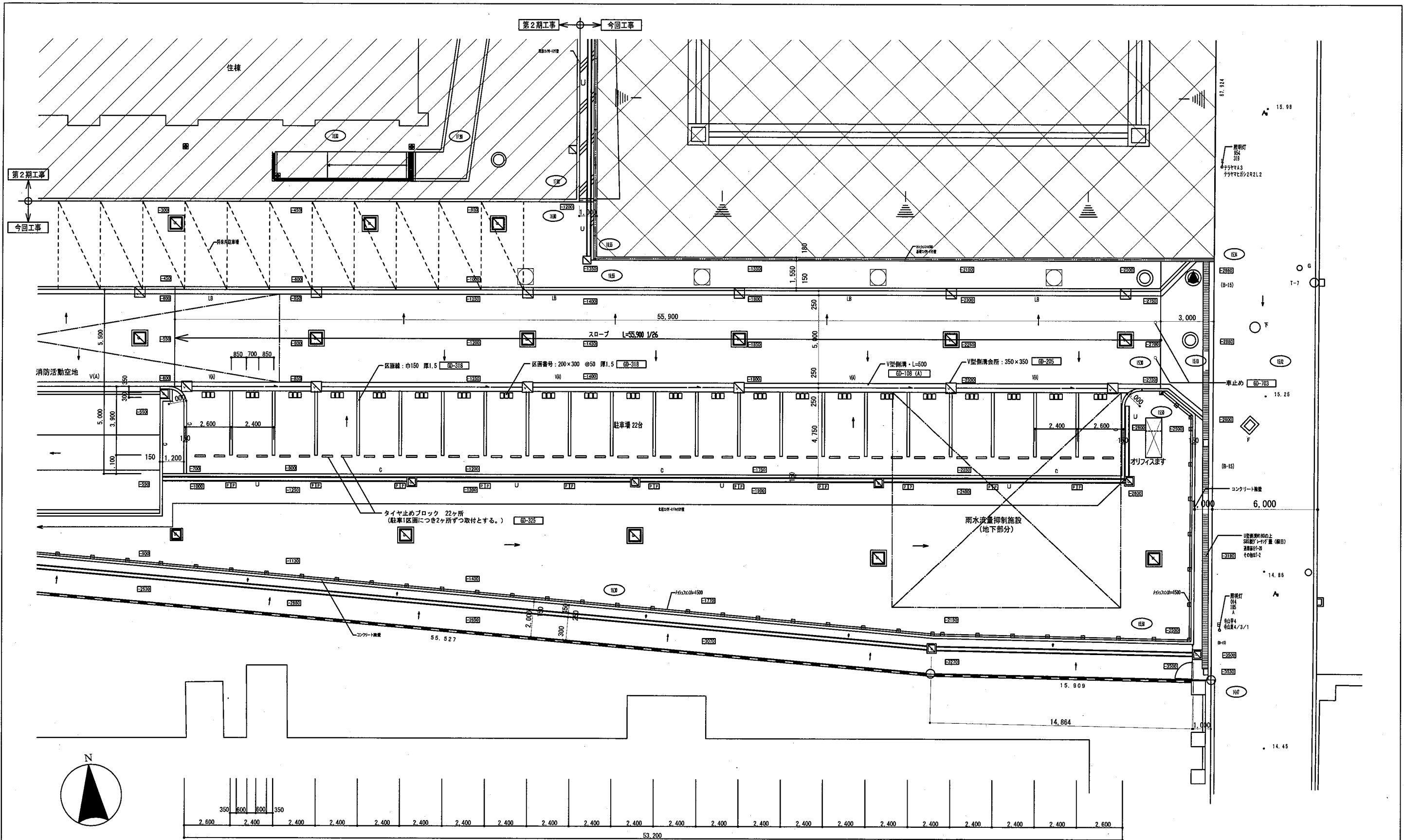
市道 森之宮方面西23号線 6.0m

凡例		V字溝		コンクリート		その他	
	V字溝 (A)	00-108	排水用アスファルト舗装 (歩道用) (A)	00-202	コンクリート	00-211	石積み
	V字溝 (B), (D)	00-107	排水用アスファルト舗装 (車道用) (B)	00-203	コンクリート	00-212	コンクリート
	V字溝 (C)	00-109	排水用アスファルト舗装 (中車道用) (C)	00-204	コンクリート	00-213	コンクリート
	V字溝 (E)	00-110	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (D)	00-205	コンクリート	00-214	コンクリート
	V字溝 (F)	00-111	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (E)	00-206	コンクリート	00-215	コンクリート
	V字溝 (G)	00-112	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (F)	00-207	コンクリート	00-216	コンクリート
	V字溝 (H)	00-113	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (G)	00-208	コンクリート	00-217	コンクリート
	V字溝 (I)	00-114	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (H)	00-209	コンクリート	00-218	コンクリート
	V字溝 (J)	00-115	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (I)	00-210	コンクリート	00-219	コンクリート
	V字溝 (K)	00-116	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (J)	00-211	コンクリート	00-220	コンクリート
	V字溝 (L)	00-117	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (K)	00-212	コンクリート	00-221	コンクリート
	V字溝 (M)	00-118	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (L)	00-213	コンクリート	00-222	コンクリート
	V字溝 (N)	00-119	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (M)	00-214	コンクリート	00-223	コンクリート
	V字溝 (O)	00-120	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (N)	00-215	コンクリート	00-224	コンクリート
	V字溝 (P)	00-121	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (O)	00-216	コンクリート	00-225	コンクリート
	V字溝 (Q)	00-122	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (P)	00-217	コンクリート	00-226	コンクリート
	V字溝 (R)	00-123	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (Q)	00-218	コンクリート	00-227	コンクリート
	V字溝 (S)	00-124	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (R)	00-219	コンクリート	00-228	コンクリート
	V字溝 (T)	00-125	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (S)	00-220	コンクリート	00-229	コンクリート
	V字溝 (U)	00-126	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (T)	00-221	コンクリート	00-230	コンクリート
	V字溝 (V)	00-127	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (U)	00-222	コンクリート	00-231	コンクリート
	V字溝 (W)	00-128	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (V)	00-223	コンクリート	00-232	コンクリート
	V字溝 (X)	00-129	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (W)	00-224	コンクリート	00-233	コンクリート
	V字溝 (Y)	00-130	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (X)	00-225	コンクリート	00-234	コンクリート
	V字溝 (Z)	00-131	排水用アスファルト舗装 (大車道用) (Y)	00-226	コンクリート	00-235	コンクリート

使用水準点: 国233 (II) 標高 TP+12.580
 ●設計GL=TP+18.00 (仮BM (T-12) 標高 TP+1.695)
 ⊕は設計GLからの高低差を示す。
 既設部分 +17.09はTPからの高さを示す。

活用敷地を示す 計画外敷地を示す

工事名称: 大阪府上町住宅 (建て替え) 外構整備その他工事
 型式名:
 図面名称: 外構計画図
 設計 平成28年 3月 18日 大阪府住宅まちづくり部
 公共建築現住宅建築課
 代表 設計 作図 縮尺 A1 1/200 A3 1/400
 A2 -



南駐車場 平面図 1/100

凡例	記号	内容	記号	内容	記号	内容	記号	内容	記号	内容	記号	内容		
1	○	消火栓 (2) 設置	2	○	消火栓 (2) 設置	3	○	消火栓 (2) 設置	4	○	消火栓 (2) 設置	5	○	消火栓 (2) 設置
6	○	消火栓 (2) 設置	7	○	消火栓 (2) 設置	8	○	消火栓 (2) 設置	9	○	消火栓 (2) 設置	10	○	消火栓 (2) 設置
11	○	消火栓 (2) 設置	12	○	消火栓 (2) 設置	13	○	消火栓 (2) 設置	14	○	消火栓 (2) 設置	15	○	消火栓 (2) 設置
16	○	消火栓 (2) 設置	17	○	消火栓 (2) 設置	18	○	消火栓 (2) 設置	19	○	消火栓 (2) 設置	20	○	消火栓 (2) 設置
21	○	消火栓 (2) 設置	22	○	消火栓 (2) 設置	23	○	消火栓 (2) 設置	24	○	消火栓 (2) 設置	25	○	消火栓 (2) 設置
26	○	消火栓 (2) 設置	27	○	消火栓 (2) 設置	28	○	消火栓 (2) 設置	29	○	消火栓 (2) 設置	30	○	消火栓 (2) 設置
31	○	消火栓 (2) 設置	32	○	消火栓 (2) 設置	33	○	消火栓 (2) 設置	34	○	消火栓 (2) 設置	35	○	消火栓 (2) 設置
36	○	消火栓 (2) 設置	37	○	消火栓 (2) 設置	38	○	消火栓 (2) 設置	39	○	消火栓 (2) 設置	40	○	消火栓 (2) 設置
41	○	消火栓 (2) 設置	42	○	消火栓 (2) 設置	43	○	消火栓 (2) 設置	44	○	消火栓 (2) 設置	45	○	消火栓 (2) 設置
46	○	消火栓 (2) 設置	47	○	消火栓 (2) 設置	48	○	消火栓 (2) 設置	49	○	消火栓 (2) 設置	50	○	消火栓 (2) 設置
51	○	消火栓 (2) 設置	52	○	消火栓 (2) 設置	53	○	消火栓 (2) 設置	54	○	消火栓 (2) 設置	55	○	消火栓 (2) 設置
56	○	消火栓 (2) 設置	57	○	消火栓 (2) 設置	58	○	消火栓 (2) 設置	59	○	消火栓 (2) 設置	60	○	消火栓 (2) 設置
61	○	消火栓 (2) 設置	62	○	消火栓 (2) 設置	63	○	消火栓 (2) 設置	64	○	消火栓 (2) 設置	65	○	消火栓 (2) 設置
66	○	消火栓 (2) 設置	67	○	消火栓 (2) 設置	68	○	消火栓 (2) 設置	69	○	消火栓 (2) 設置	70	○	消火栓 (2) 設置
71	○	消火栓 (2) 設置	72	○	消火栓 (2) 設置	73	○	消火栓 (2) 設置	74	○	消火栓 (2) 設置	75	○	消火栓 (2) 設置
76	○	消火栓 (2) 設置	77	○	消火栓 (2) 設置	78	○	消火栓 (2) 設置	79	○	消火栓 (2) 設置	80	○	消火栓 (2) 設置
81	○	消火栓 (2) 設置	82	○	消火栓 (2) 設置	83	○	消火栓 (2) 設置	84	○	消火栓 (2) 設置	85	○	消火栓 (2) 設置
86	○	消火栓 (2) 設置	87	○	消火栓 (2) 設置	88	○	消火栓 (2) 設置	89	○	消火栓 (2) 設置	90	○	消火栓 (2) 設置
91	○	消火栓 (2) 設置	92	○	消火栓 (2) 設置	93	○	消火栓 (2) 設置	94	○	消火栓 (2) 設置	95	○	消火栓 (2) 設置
96	○	消火栓 (2) 設置	97	○	消火栓 (2) 設置	98	○	消火栓 (2) 設置	99	○	消火栓 (2) 設置	100	○	消火栓 (2) 設置

特記事項

1: [記号] 外構部分詳細図 参照とする。

[記号] 駐車場ナンバープレート (足付 2台用) 21ヶ所 [記号]

工事名称: 大阪府営上町住宅(建て替え)外構整備その他工事

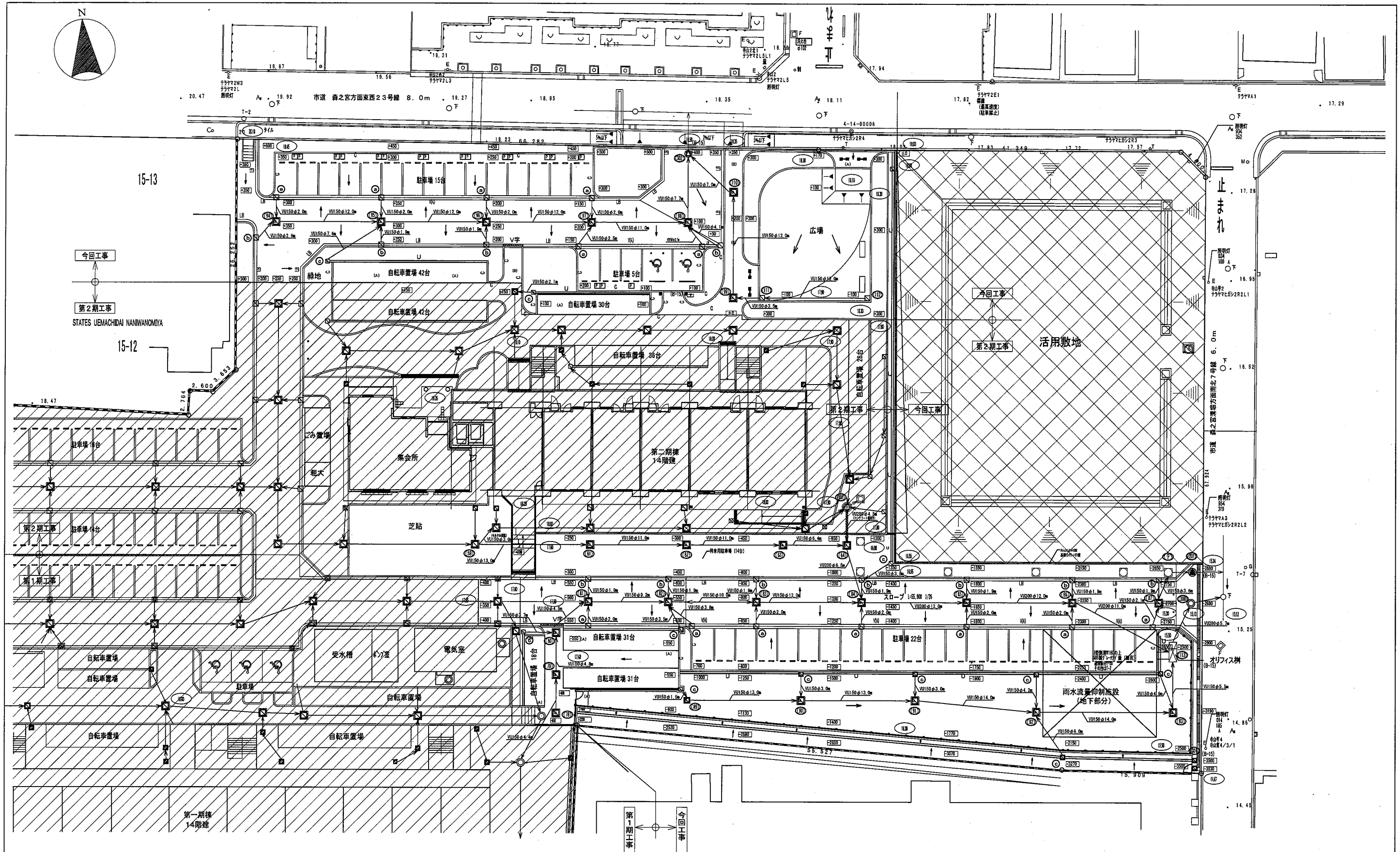
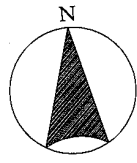
型式名:

図面名称: 南駐車場 平面図

設計 平成28年 3月 18日 大阪府住宅まちづくり部 公共建築課 住宅建築課

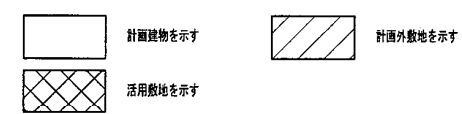
代表	設計	作図	縮尺	A1	1/100
			A2	A3	1/200

10



凡例		V字		V字		V字		V字		V字	
	V字	GD-102		L字	GD-202		U字	GD-203		V字	GD-205
	L字	GD-103		U字	GD-207		V字	GD-208		V字	GD-209
	V字	GD-104		U字	GD-209		V字	GD-209		V字	GD-209
	U字	GD-105		V字	GD-209		V字	GD-209		V字	GD-209
	V字	GD-307		V字	GD-209		V字	GD-209		V字	GD-209

使用水準点: 国233 (II) 標高TP+12.580
 ※設計点=TP+18.00 (仮BM (T-12) +1.695)
 (φ)は設計点からの高標高を示す。
 既設部分+17.00はTPからの高さを示す。



工事名称: 大阪府宮上町住宅(建て替え)外構整備その他工事			
型式名:			
図面名称: 排水計画図			
設計	平成28年 3月 18日	大阪府住宅まちづくり部 公共建築現住宅建築課	
代表	設計	作図	縮尺
			A1 1/200 A2 1/400
			A / 12

GD-105 側溝蓋(グレーチング) (5) 細目・歩道用

記号	呼び名	グレーチング				質量 (kg/m ²)	
		寸法 (mm)	質量 (kg/m ²)	寸法 (mm)	質量 (kg/m ²)		
a	200	300	0.97	1.8	12.4	L24×59×4.5	8.0
b	250	350	0.97	1.8	14.2	L24×59×4.5	8.0
c	300	400	0.97	1.8	16.2	L24×59×4.5	8.0
d	350	450	0.97	1.8	18.0	L24×59×4.5	8.0
e	400	500	0.97	1.8	19.8	L24×59×4.5	8.0
f	450	550	0.97	1.8	21.7	L24×59×4.5	8.0
g	500	600	0.97	1.8	23.7	L24×59×4.5	8.0

特記仕様 塗装 グレーチングは溶融亜鉛メッキとし、受枠は錆止塗装(黒色)2回塗りとする。

騒音防止ゴム○要・否

固定ボルト ○要・否

クサリ ○要

使用区分 (D) 歩行者(歩路)

GD-107 L形側溝

特記仕様 ブロックは全て工場製品とする。(長さ l=600)

JISA5372プレキャストコンクリート製品(道路用鉄筋付L形側溝)による。

曲線部はR加工製品とする。なお、規格外のR寸法の場合は、現場打ちコンクリートとし、仕様は工場製品に準じる。

角部は現場打ちコンクリートとし、仕様は工場製品に準じる。

基礎コンクリートの設計基準強度 $F_c=18\text{N/mm}^2$ スランプ15cm

目地モルタル セメント1:砂2 幅=10mm

使用区分 (A) 幅員6m以下の場合
(B) 既設の改修等

GD-108 V形側溝・さら形側溝

特記仕様 ブロックは全て工場製品とする。

基礎コンクリートの設計基準強度 $F_c=18\text{N/mm}^2$ スランプ15cm

目地モルタル セメント1:砂2 幅=10mm

使用区分 (A) (B) 車両が横断する場合
(C) 歩行者(歩路)
(A) (C) 幅員6m以下の場合
(B) (D) 幅員6m以上の場合

GD-109 U形側溝

記号	呼び名	a	b	c	d	e	f	g	r	L	h
(A)	150	150	140	150	30	35	210	30	600	50	50
(B)	180	180	170	180	35	40	250	30	600	50	50
C	240	240	220	240	45	50	330	30	600	50	50
D	300A	300	280	240	50	50	400	30	600	50	50
E	300B	300	280	300	50	50	400	30	600	50	50
F	300C	300	280	350	50	50	400	30	600	50	50
G	360A	360	310	300	50	65	460	30	600	50	50
H	360B	360	310	350	50	65	460	30	600	50	50

L=長さを示す

特記仕様 U形側溝は、JISA5372プレキャスト鉄筋コンクリート製品(道路用上ぶた式U形側溝)による。

角部、異なる側溝との接続部及び水上小口部は現場打ちコンクリートとし、仕様は工場製品に準じる。

基礎コンクリートの設計基準強度 $F_c=18\text{N/mm}^2$ スランプ15cm

目地モルタル セメント1:砂2 巾=10mm

U形側溝蓋 ○要・不要

側溝蓋(グレーチング) (1) (2)

側溝蓋(リップ蓋)

GD-110 現場打ち側溝

側溝寸法表			
W	H	h	備考
200	200	100	
	300	100	
	400	100	
300	300	100	
	400	100	
	500	100	
450	300	100	
	400	100	
	500	100	
600	400	100	
	500	100	
	600	100	

特記仕様 コンクリート設計基準強度 $F_c=18\text{N/mm}^2$ スランプ15cm

捨コンクリートは $F_c=18\text{N/mm}^2$ スランプ15cm

鉄筋SD-25A グレーチングは図面番号1-1~1-5による。

H寸法は排水平面図に記入のこと。

GD-111 ヒューム管敷設 標準図(1) (90°基礎)

D	L	A	B	t	d	d'
150	2,000	202	250	26	100	50
200	2,000	254	300	27	100	100
250	2,000	306	350	28	150	100
300	2,000	360	400	29	150	100
350	2,000	414	450	32	150	100
400	2,430	470	500	35	150	100
450	2,430	526	550	38	150	150
500	2,430	584	600	42	150	150

管種 (A) 通水用コンクリート管(ヒューム管) JIS A5372型(ゴムリング付) 1種
(B) 2種

特記仕様 コンクリート設計基準強度 $F_c=18\text{N/mm}^2$ スランプ15cmとすること。

基礎種別及び管種については、ヒューム管敷設に伴うコンクリート基礎及び管種の分類表による。

GD-116 硬質塩化ビニル管敷設標準図(1) (矢板無し)

D	A	B	B'	D	T	H'
100	314	502	314	114	3.1	100
125	340	544	340	140	4.1	100
150	365	584	365	165	5.1	100
200	416	665	416	216	6.5	100
250	457	747	457	257	7.8	100
300	518	828	518	318	9.2	100
350	570	912	570	370	10.5	100
400	620	992	620	420	11.8	100
450	670	1,072	670	470	13.2	100
500	720	1,152	720	520	14.6	100

特記仕様 硬質塩化ビニル管(VU) JIS K6741(硬質塩化ビニル管)とする。

管の接合は接着剤接合とする。

接着剤は硬質塩化ビニル管専用のものを使用すること。

呼び径300以下かつ掘削深さ1m以下の場合は直埋とする。

注) 原則 掘削深さ1.5m未満

使用区分 B: 呼び径350以上又は掘削深さ1mを超える場合。
B': 呼び径300以下又は掘削深さ1m以下の場合。

設計条件 許容応力強度 18N/mm^2 許容たわみ率 5% (下水道用硬質塩化ビニル管道路埋設指針) 活荷重 T-20のとき土量は20cm以上、但し350φ以上は30cm以上必要

GD-117 硬質塩化ビニル管敷設標準図(2) (矢板使用)

呼び名	A	D	T	H'
200φ	650	216	6.5	100
250	700	267	7.8	100
300	750	318	9.2	100
350	800	370	10.5	100
400	850	420	11.8	100
450	900	470	13.2	100
500	950	520	14.6	100

特記仕様 硬質塩化ビニル管(VU)はJIS K6741(硬質塩化ビニル管)とする。

管の接合は、接着剤接合とする。

接着剤は硬質塩化ビニル管専用のものを使用すること。

山留材は別途考慮する。

注) 原則 掘削深さ1.5m以上

(参) 掘削中の算定=外径+腹起材巾(150×2)+余裕巾(両側分150) 掘削巾は5cm単位とする。

GD-703 車止め(1) 1:20

特記仕様
 主材は構造用ステンレス鋼管 SUS304
 コンクリート設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ 、スランプ15cm
 クサリ 要 ○否

GD-704 車止め(2) 1:20

特記仕様
 主材は構造用ステンレス鋼管 SUS304
 反射テープ 幅45mm
 基礎コンクリート設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ 、スランプ15cm

GD-709 メッシュフェンス H=800~1,800 1:30

特記仕様
 基礎コンクリート設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ 、スランプ15cm
 金網取付仕様及び取付金具等はメーカー仕様による。
 溶接金網は亜鉛メッキの上、樹脂コート (JIS G3547 SWMGH3) とする。
 金網の網目幅巾は50mmとする。
 門扉 メーカー仕様による(片開き・両開き W=)

GD-710 フェンスH=1,000~1,500 両面型 1:30

特記仕様
 基礎コンクリートブロックは既設コンクリートブロックとし、
 寸法はメーカー仕様による。
 金網取付仕様及び取付金具等はメーカー仕様による。
 金網は亜鉛メッキ鉄線ひし形金網 φ3.2×50mm (JIS G3552 Z-633) とし、
 塗装は溶融亜鉛メッキ仕上。
 1. 亜鉛メッキ鉄線ひし形金網 (JIS G3552 Z-633) とは亜鉛メッキ鉄線 (JIS G3547 SWMS3) を
 使用したもの。
 2. 両面型とはネット(金網)が網幅の中間に納まり、裏裏がないものをいう。
 門扉 メーカー仕様による(片開き・両開き W=)

GD-716 掲示板 1:10 1:30

特記仕様
 表示すべきもの — お知らせ
 (アクリル板乳白色 t2接着止め)
 基礎コンクリート設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ 、スランプ15cm
 スリーブは紙チューブφ150φとする。

GD-717 団地案内板(1) 1:20

特記仕様
 表示すべきもの — 住宅名・方位・現在位置・道路・住宅・集会所・その他
 (ただし、住宅・集会所に棟番号等を記入すること。)
 基礎コンクリート設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ 、スランプ15cm

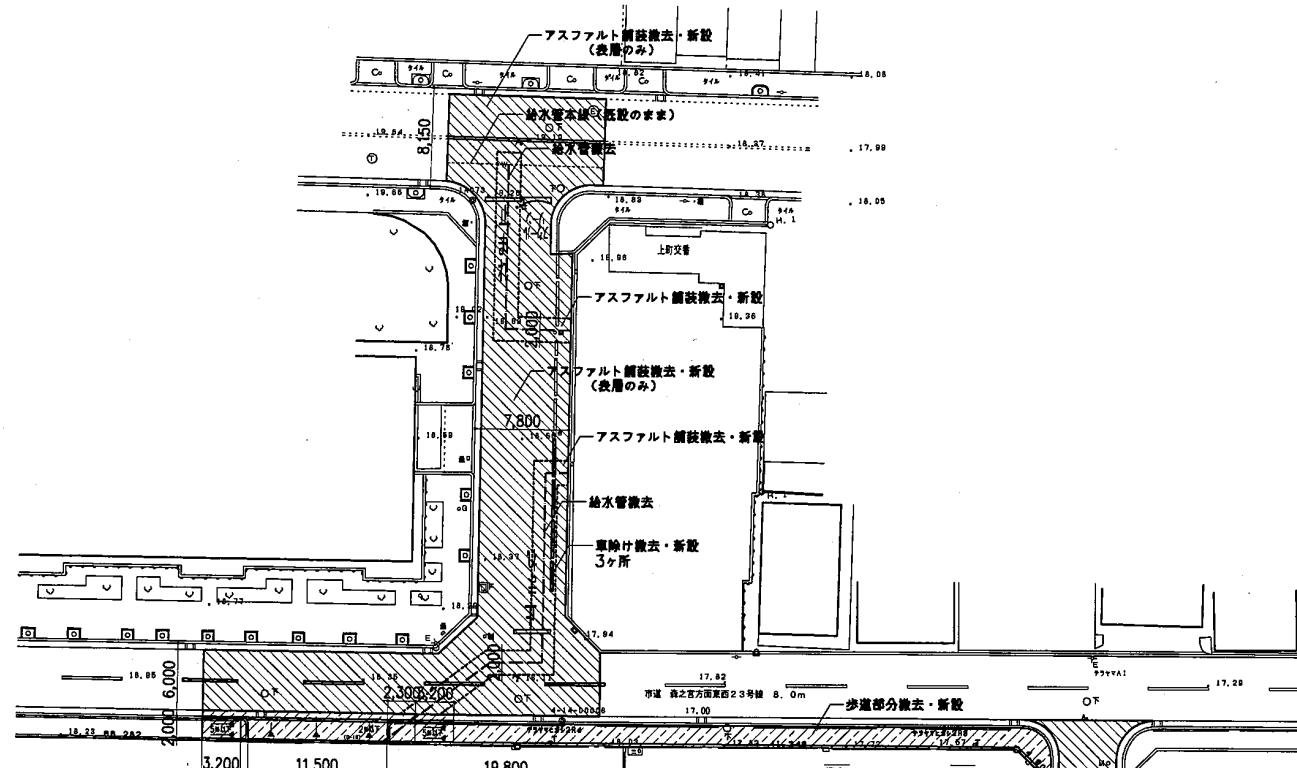
(シルク印刷) 住棟 黄色 エレベーター(サイン表示)
 通路 茶色
 公園・緑地 緑色
 受水槽・電気室・ゴミ置場 青色
 現在地 赤色
 文字 黒色

GD-718 記念碑 1:20

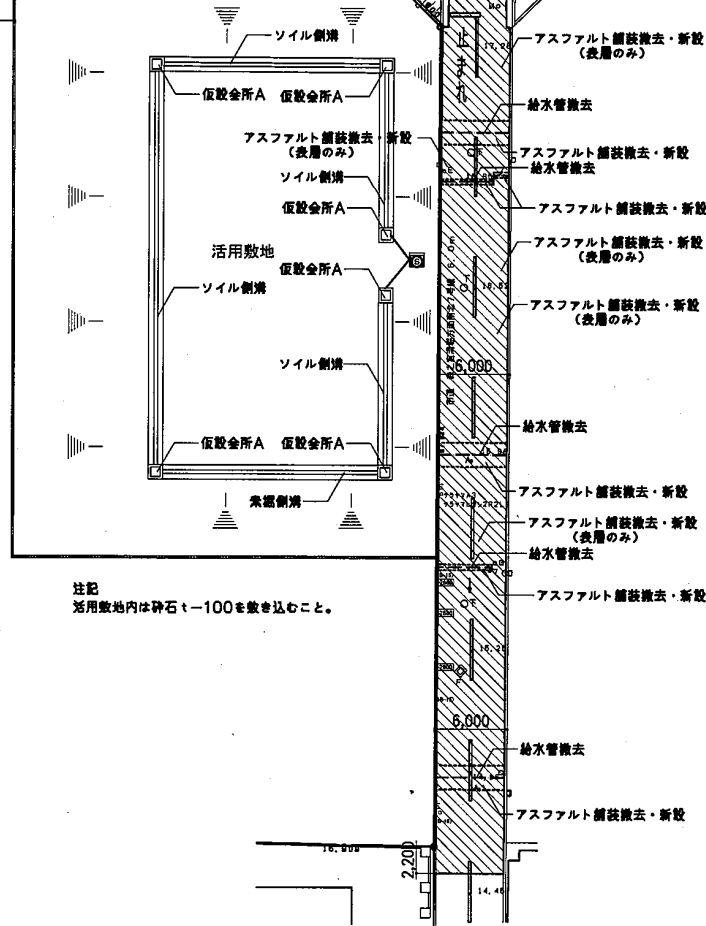
特記仕様
 記念碑は既設流用
 基礎コンクリート設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ 、スランプ15cm

GD-719 記念碑 1:20

特記仕様
 記念碑は既設流用
 基礎コンクリート設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ 、スランプ15cm

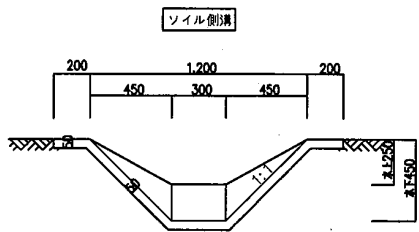


注記
 給水管本線の撤去給水管の切断は平日夜間に行うこと。
 上記に伴い周辺地域への断水が伴うので、告知等を行い工事を円滑に行うこと。
 撤去舗装範囲は大阪市と十分に協議を行い、最終舗装範囲の確認を行うこと。
 アスファルト舗装撤去・新設時にはガードマンを配置すること。
 舗装面のセンターライン引及び文字等は現況復旧を行うこと。



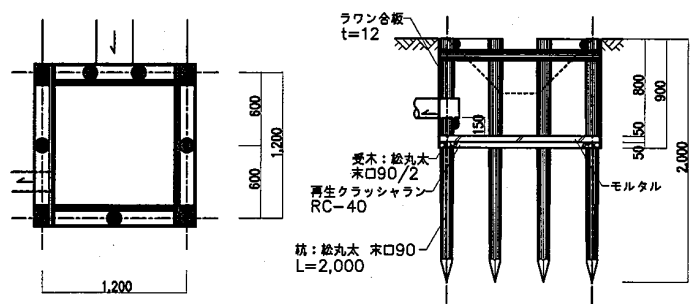
注記
 活用敷地内は砕石 ϕ -100を敷き込むこと。

仮-11 ソイル側溝 S=1/20



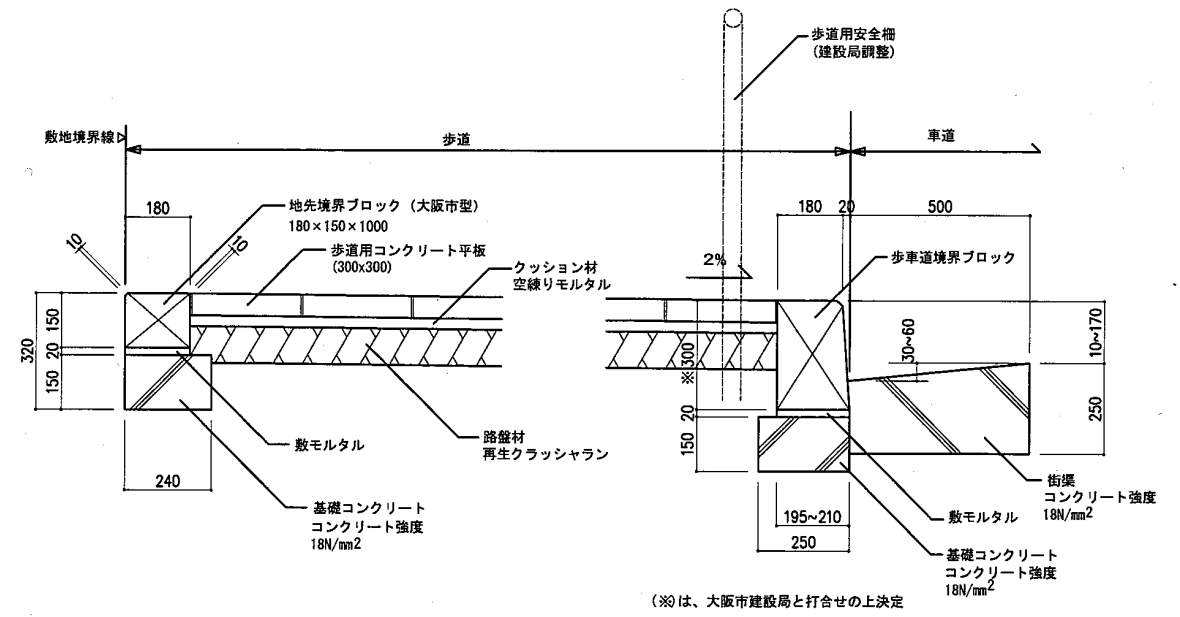
特記仕様 ソイル側溝：砂質土1 m^3 あたり、セメント5.5袋とする。

仮-12 仮設会所A S=1/30



特記仕様 モルタル (セメント1:砂3)

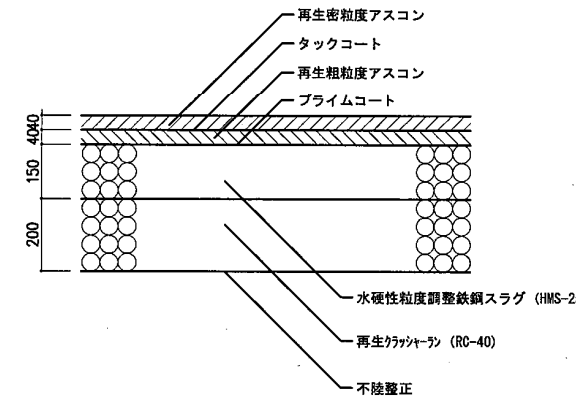
歩道詳細図 S=1/10



(※)は、大阪市建設局と打合せの上決定

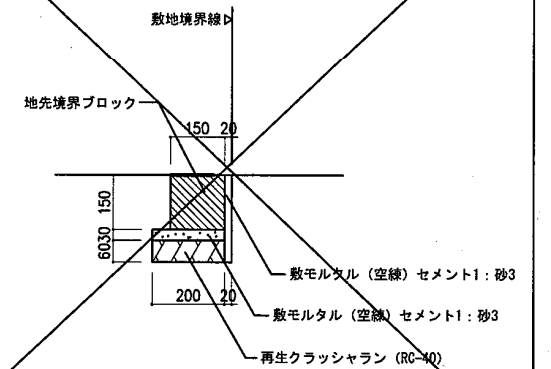
○ 石の目地間けきは、9M/Mを標準とする

車道詳細図 S=1/10

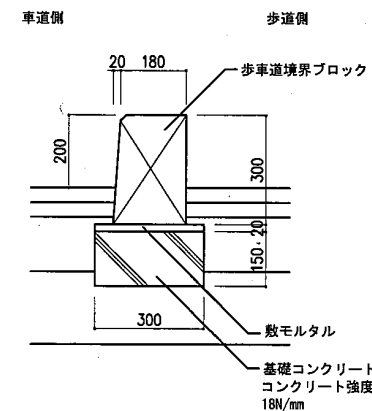


○ 給水管撤去部分は全て撤去新設とする。
 ○ 上記以外は表層のみの撤去新設とする。

緑石詳細図 S=1/10



車除け詳細図 S=1/10



工事名称: 大阪府堂上町住宅(建て替え)外構整備その他工事					
型式名:					
図面名称: 道路改修図					
設計	平成28年 3月 18日	大阪府住宅まちづくり部			
代表	設計	作図	縮尺	A1 1/300	A3 1/600
			A2		